

一般社団法人理学療法科学学会

2022年度事業報告

1) 事業報告

a) 事務局

(1) 会議

総会・評議員会・理事会：2022年4月23日

理事会；2回：2023年1月7日（土） 小田原

(2) ニュース等への掲載依頼、協賛・後援の依頼、
機関誌の寄贈、等

(3) 会員管理、ホームページ管理

(4) その他

b) 学術振興事業

(1) 学術研修研究部

A) 学術大会開催（2022年）

第124回理学療法科学学会学術大会

日 時：2022年4月23日（土）14時～16時

会 場：巢鴨OPTビル Hyflex

大会長：丸山仁司

テーマ：各国の国家試験状況

第125回理学療法科学学会学術大会

日 時：2022年5月21日（土）

会 場：岡山 Hyflex

大会長：鈴木啓子 岡山医療専門職大学

テーマ：リハビリテーションにおけるフィットネス

第126回理学療法科学学会学術大会

日 時：2022年6月25日（土）

会 場：帝京科学大学 上野原キャンパス

大会長：平賀敦

テーマ：リハビリテーションとスポーツの連携

第127回理学療法科学学会学術大会

日 時：2022年9月17日（土）

会 場：国際医療福祉大学 大川キャンパス

大会長：鈴木あかり

テーマ：時代が求める理学療法士とその役割

第128回理学療法科学学会学術大会

日 時：2022年11月5日（土）

会 場：国際医療福祉大学 大田原キャンパス

大会長：原 毅

テーマ：内部障害理学療法の現状と未来

第129回理学療法科学学会学術大会

日 時：2022年12月3日（土）

会 場：宝塚医療大学

大会長：高見博文

テーマ：コロナ禍における呼吸リハビリテーションの実際

第130回理学療法科学学会学術大会

日 時：2023年1月8日（日）

会 場：国際医療福祉大学小田原キャンパス

大会長：右田正澄

- テーマ：多角的に脳卒中の装具療法を再考する
- B) 日本リハビリテーション教育学会 3回実施 (共賛)
- 第15回日本リハビリテーション教育学会学術大会
日時：令和4年8月14日 (日)
場所：国際医療福祉大学赤坂キャンパス
大会長：堀本ゆかり (国際医療福祉大学)
テーマ：能力開発・人財育成の現状とキャリア支援
- 第16回日本リハビリテーション教育学会学術大会
日時：令和4年12月17日
場所：神戸国際大学
大会長：池田拓郎 (福岡国際医療福祉大学)
テーマ：国試脳を育むためのリハビリテーション教育学
- 第17回日本リハビリテーション教育学会学術大会
日時：令和5年1月7日 (土)
場所：国際医療福祉大学小田原キャンパス
大会長：齋藤孝義 (国際医療福祉大学)
テーマ：リハビリテーション教育と研究に必要な統計法
- C) 研修会・研究会 4回実施
- 1) 第6回リハビリテーション科学研究会 (共賛)
日時：令和4年4月16日 (土)
場所：福岡国際医療福祉大学
テーマ：リハビリテーションのグローバルとローカル
内容；講演4演題、一般演題2演題
- 2) 第7回リハビリテーション科学研究会
日時：令和4年7月23日 (土)
場所：福岡国際医療福祉大学
テーマ：アイ (AI)・アイ (eye)・アイ (愛)
内容；講演3演題、一般演題2演題、元留学生発表
- 3) 第8回リハビリテーション科学研究会
日時：令和4年4月16日 (土)
場所：福岡国際医療福祉大学
テーマ：リハビリテーションと統合医療の接点』
内容；講演5演題、一般演題2演題
- 4) 第9回リハビリテーション科学研究会
日時：令和5年2月4日 (土)
場所：福岡国際医療福祉大学
テーマ：リハビリテーション医療・教育における国内外の動向
内容；講演 演題、一般演題 演題
- D) 研修会・その他開催
- 1) 2022リハビリ総合合同学会 (共賛)
日時：2022年6月4日 (土)
場所：福岡国際医療福祉大学 Hyflex
内容：リハビリ基礎から応用、そしてグローバルに
- 2) 運動器講習会
入門セミナー、初級・上級セミナー
他研修会 検討中
- 3) 運動器講習会
入門セミナー、初級・上級セミナー
- E) 雑誌編集
理学療法科学 年6回 (2023年よりOnline)

JPTS 年12回Online

F)倫理審査 5回実施

G)国際学術交流事業

(1)講習会 (中国)

- 1.産後リハビリテーション
- 2.片麻痺治療学 (急性期)
- 3.片麻痺治療学 (回復期間)
- 4.片麻痺の治療学 (慢性期)
- 5.運動分析 (疾患分類による)
- 6.リハビリテーションに必要な画像の解釈 (X線、CT、MRI、超音波)
- 7.臨床PNF (疾患によって分類)
8. NJF 基礎コース

(2)研修会、研究会

(3)国際学術大会 (アジアリハビリ科学学会)

第14回アジアリハビリ科学学会学術大会

日時：2022年11月26日 (土)

場所：北京 三環腫瘍病院

テーマ：高齢化者位に向けてオンコロジー

Web開催：7800名参加

e)優秀論文

理学療法科学『優秀賞』

歩行開始における脳卒中片麻痺患者の体幹運動特性

大沼 亮, 星 文彦, 松田 雅弘, 酒井 朋子, 神野 哲也

2022 年 37 卷 4 号 p. 427-432 DOI <https://doi.org/10.1589/rika.37.427>

重症新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 患者に対する腹臥位療法の効果

千葉 康平, 金子 賢人, 出雲 雄大, 山下 智幸, 林 宗博, 田中 清和

2022 年 37 卷 6 号 p. 627-633 DOI <https://doi.org/10.1589/rika.37.627>

JPTS 『Excellent Paper Awards 優秀論文賞』

Tailored patient self-management and supervised, home-based, pulmonary rehabilitation for mild and moderate chronic obstructive pulmonary disease

Teresa Paolucci, Letizia Pezzi, Rosa Grazia Bellomo, Antonella Spacone, Niki Giannandrea, Andrea Di Matteo, Pierpaolo Prosperi, Andrea Bernetti, Massimiliano Mangone, Francesco Agostini, Raoul Saggini

PMID: 35035080 PMID: PMC8752276 DOI:<https://doi.org/10.1589/jpts.34.49>

JPTS 『Honorable Mention (award) 奨励賞』

Effects of assigning physical therapists exclusively to the acute-phase stroke patient ward

Yuichi Nishikawa, Kazuhiko Hirata, Yoshihiro Ito, Kazuyuki Ueda, Hiroaki Kimura

2022 年 34 卷 3 号 p. 225-229 DOI <https://doi.org/10.1589/jpts.34.225>

JPTS 『Honorable Mention (award) 奨励賞』

Effect of trim line on stiffness in dorsi- and plantarflexion of posterior leaf spring ankle-foot orthoses

Takahiro Go, Yukio Agarie, Hironori Suda, Yu Maeda, Junji Katsuhira, Yoshihiro Ehara

2022 年 34 卷 4 号 p. 284-289 DOI <https://doi.org/10.1589/jpts.34.284>

JPTS 『Honorable Mention (award) 奨励賞』

Differences in gait kinetics and kinematics between patients with rotating hinge knee

and cruciate-retaining prostheses: a cross-sectional study

Takehiro Ohmi, Takumi Yamada, Sadaya Misaki, Tomohiro Tazawa, Ryota Shimamura, Junpei Kato, Kazutaka Sugimoto

PMID: 36118659 PMID: PMC9444520 DOI: <https://doi.org/10.1589/jpts.34.635>

2) 決算報告 (2022年度決算報告)

	2022年予算額	2022年決算額	差引額	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 会費	8,000,000	7,015,000	985,000	
② 参加費	0	0	0	
③ 雑収入	300,000	435,750	-135,750	
事業活動収入計	8,300,000	7,450,750	849,250	
2. 事業活動支出				
① 学術振興事業				
学術大会	2,500,000	2,879,440	-379,440	
研修会	800,000	982,462	-182,462	
編集委員会	2,200,000	2,097,556	102,444	
研究倫理委員会	100,000	150,210	-50,210	
学術支援支出	500,000	0	500,000	
② 国際協力交流				
学術交流支援	500,000	500,000	0	
③ 管理費				
通信費	150,000		150,000	
会議費	200,000		200,000	
会員管理委託	1,000,000	911,900	88,100	
旅費	50,000		50,000	
備品消耗品	100,000		100,000	
雑費	200,000	232,565	-32,565	
事業活動支出計	8,300,000	7,754,133	545,867	
事業活動収支差額	0	-303,383	303,383	
特定資産積立	0	0	0	
特定資産積崩	0	0	0	
IV 予備費支出	0	0	0	
当期収支差額	0	-303,383	303,383	
前期繰越収支差額	501,766	501,766	0	
次期繰越収支差額	501,766	198,383	303,383	

財 産 目 録			
令和5年3月31日現在			
一般社団法人 理学療法科学学会			
(単位：円)			
科 目	金 額		
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現 金	159,229		
普通預金			
三菱UFJ銀行西池袋支店	47,120		
郵便振替	47,034		
現金預金合計	253,383		
流動資産合計		253,383	
2. 固定資産			
基金			
三菱UFJ銀行西池袋支店	3,000,000		
基金合計	3,000,000		
特定資産			
郵便振替・三菱UFJ	1,266,195		
特定資産合計	1,266,195		
固定資産合計		4,266,195	
資産合計			4,519,578
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	55,000		
預り金	0		
流動負債合計		55,000	
負債合計			55,000
資本			4,464,578

3) 監査報告

監事は、2022年4月1日から2023年3月31日までの2022年度の事業、収支決算の監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告等（事業報告及びその附属明細書）について検討いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

① 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告等は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

② 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

2023年4月21日

監事 昇 寛、黒川幸雄